

【国語・中2・「魅力的な提案をしようープレゼンテーションー」】①

育成を目指す資質・能力

(思、判、表等) 思考判断表現自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意し、話の構成を工夫する力 AI

ICT活用のポイント

端末を活用し、自分のプレゼンテーションとモデルのプレゼンテーションを比較する。

端末を活用し、論の展開を意識しながら資料や意見を整理し、構成を工夫する。

端末を活用し、単元の学習前後のプレゼンテーションを比較し、自身の学びの自覚化を図る。

【つかむ過程】

個人でのプレゼンテーションと企業によるプレゼンテーションを比較する

話の構成を工夫し、魅力的な給食を提案しよう

【追究する過程】

「根拠の適切さ」「論理の展開」を視点に「つかむ過程」でのプレゼンテーションを練り直す

【まとめる過程】

プレゼンテーションの相互評価を行うとともに、単元の学習を振り返る

事例の概要

【つかむ過程】

- ・ 単元導入時に自分なりにプレゼンテーションを行い、その後、企業によるプレゼンテーションをモデルとして視聴し、自分のプレゼンテーションと比較することを通して、「根拠の適切さ」や「論理の展開」の視点から学習課題を設定する。

【追究する過程】

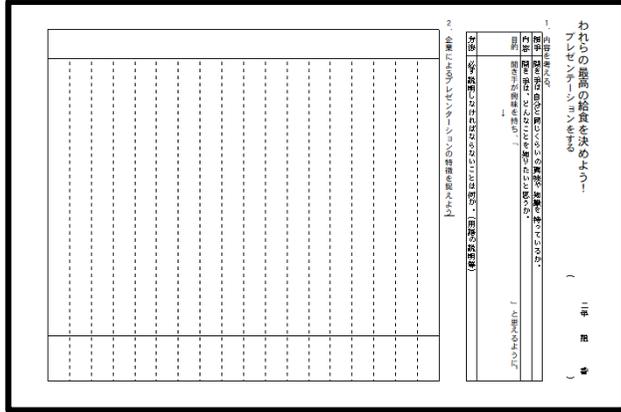
- ・ モデルである企業のプレゼンテーションを参考にし、「つかむ過程」で設定した課題の解決の方法を考える。
- ・ 「根拠の適切さ」「論理の展開」から「つかむ過程」で作成したプレゼンテーションを練り直す。

【まとめる過程】

- ・ 「根拠の適切さ」「論理の展開」の視点から、プレゼンテーションの相互評価を行う。
- ・ 「つかむ過程」でのプレゼンテーションと比較を行い、自身の学びの自覚化を図るとともに、身に付けた力を今後の学習や日常生活で活用できる場面を考え、交流する。

【国語・中2・「魅力的な提案をしようープレゼンテーション」】②

【つかむ過程】

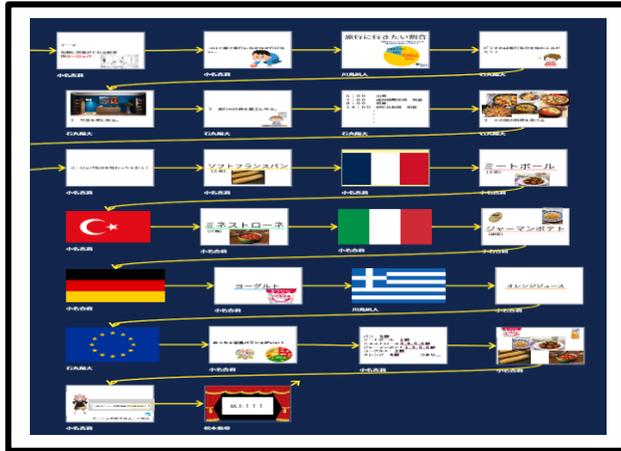


企業によるプレゼンテーションを端末を活用して視聴し、指導事項を視点として、自身のプレゼンテーションとの比較を行う活動

【ICT活用の効果】

- ・ 端末を活用することで、必要に応じて、適宜見直したり停止したりすることができ、生徒は考えの整理がしやすくなった。

【追究する過程】

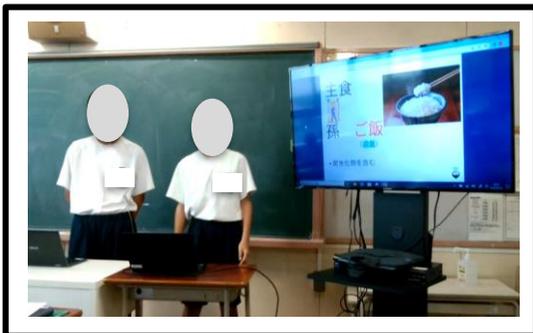


「根拠の適切さ」「論理の展開」を視点に「つかむ過程」でのプレゼンテーションを練り直す活動

【ICT活用の効果】

- ・ 端末を活用し、プレゼンテーションにおいて提示する資料を入れ替えたりし、検討したりしながら整理することで、生徒は論の展開の仕方をより意識することができた。
- ・ 学習支援ソフトを活用し、他の生徒と共有しながら活動することで、授業者として協働的な学びの充実を図ることができた。

【まとめる過程】



「根拠の適切さ」「論理の展開」の視点から、プレゼンテーションの相互評価を行うとともに、単元の学びを振り返る活動

【ICT活用の効果】

- ・ 単元の学習に取り組む前後での自身のプレゼンテーションを端末を活用して比較することで、生徒は学びによる成長を自覚しやすくなった。